



たばたあずみ

Tel・Fax 550-6674



山根とみえ

Tel・Fax 550-4224



戸沢ひろゆき

Tel・Fax 558-9721

9月市議会

山根とみえ議員の一般質問

日本共産党の山根とみえ議員は、9月市議会の一般質問で ●「るのバス」に電気バス導入 ●横田基地米軍機の騒音対策とオスプレイ飛来 ●「非核平和都市宣言」の3つについて質問しました。以下質問の要旨を報告します。

「るのバス」に電気バス導入を

日本共産党市議団は、本年7月に羽村市のコミュニティーバス「はむらん」の電気バスを視察してきました。羽村市では、環境に対する取り組みを広くアピールできることから電気バスの導入を検討し、本年3月から運行を開始しました。山根議員はバス購入費用はすべて国と東京都の補助金で賄ったと紹介し、環境都市を掲げるあきる野市でも、ぜひ電気バスの導入を検討できないか求めました。市はあきる野市は坂道などが多く、電気バスの運行形態になじまないで導入は考えていないと答弁しました。



「はむらん」電気バス



9月議会で質問する山根とみえ議員

検討委員会を立ち上げ早急に改善を

羽村市では、年に3回検討委員会を開催し市民の要望を聞いてつど改善を図っているとのこと。山根議員は、当市においても早急に検討委員会を立ち上げ「るのバス」を含め地域公共交通のあり方について検討するよう求めました。市は、現在のところは設置する考えはないと後ろ向きの答弁をしました。山根議員は高齢化社会の中で足の確保は重要な課題であることから、早急に検討委員会を立ち上げ改善するよう再度強く求めました。

市長、抗議するつもりはないと答弁

横田基地の米軍機騒音について、あきる野市の東地域だけでなく、秋多中・東中など学校施設の真上や山田大橋上空も飛ぶとの声が市民から寄せられています。企画政策部長は平成22年度は3件、23年度は22件、今年度はすでに16件と年々苦情が増えているため、寄せられた声を横田防衛事務所に伝えていると答弁しました。山根議員が市の代表である市長が抗議するよう求めると、自分としては抗議するつもりはないと今回も市民の願いに背を向ける答弁をしました。

騒音測定機設置は考えていない

市独自に騒音測定器を設置するよう求めると、市は東京都が屋城小・前田小の屋上などで夏・冬測定しているが70デシベルという基準値を超えていないことが確認されているので測定器を設置する考えはないと答弁。山根議員は「冷房がないので窓を開けている、体の状態が悪いので騒音に悩まされている」との二宮地域の方からの声を紹介し、市独自に測定器を設置するよう再度強く求めました。

オスプレイ横田基地にも飛来？

安全性が問題となっているオスプレイについて、横田基地にも飛行することがあり得ることが、国会答弁や市民団体の要請行動の中で明らかになっています。山根議員は防衛省に対し、オスプレイ飛来等の情報を求めると共に、横田基地への飛来訓練を行わないよう申し入れてほしいと要請しました。市は、国に情報提供を求めた結果、現在示されているルートに加えて中隊の一部が他の米軍施設に飛行することもありうるとの情報があった。引き続き横田基地への飛来の可能性や国の動向を注視していくと答弁しました。

原爆資料館見に行ったことない

今年、広島・長崎で行われた平和記念式典では、福島原発事故と重ね、この地球上から核兵器をなくす重要性が訴えられました。山根議員は「ぜひ広島を訪れてください」との広島市長の訴えを紹介し、市長は行ったことがあるか問うと、市長は「行ったことない」と答弁。また市民憲章で世界平和や人権尊重をうたっているので平和宣言は要しないとこれまでと同様の答弁を繰り返しました。



広島・原爆ドーム

法律相談

9月21日(金) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。